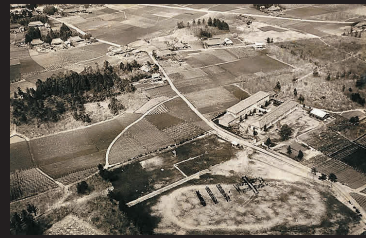




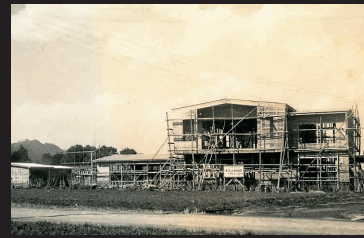
毛呂本郷交差点に信号機が設置された当時の写真（昭和44年）。



やぶさめ祭り当日の毛呂本郷（昭和35年10月29日）。



現在の児童館の建っているところにあった川角中の旧校舎（昭和33年頃）。



建設中の旧役場庁舎の様子。現在の中央公民館の場所にあった。

1971  
(昭和46年)

毛呂山町外二町一村ごみ処理組合（現埼玉西部環境保全組合の前身）が発足する。

1970  
(昭和45年)

町立旭台保育園が開園する。



1969  
(昭和44年)

公民館が開館する。（現在の教育センターの場所）



1968  
(昭和43年)

第1回町民レクリエーション大会が実施される。町章が決まる。

1966  
(昭和41年)

「広報もろやま」が創刊される。



1964  
(昭和39年)

見目静氏、エリザベス・F・アブタン氏が名誉町民に推戴される。



1961  
(昭和36年)

長瀬地区に団地開発が始まる。



1958  
(昭和33年)

毛呂山町役場庁舎が完成する。（現在の中央公民館の場所）

1956  
(昭和31年)

箕和田貯水池（箕和田湖）が完成する。

1955  
(昭和30年)

4月1日、旧毛呂山町と川角村が合併し、新しい毛呂山町が誕生。

昭和40年1月 高度2220メートル上空から撮影

# 毛呂山町 合併65周年のあゆみ

1955年、旧毛呂山町と川角村が合併し、新たな毛呂山町となって65年が経過しました。毛呂山町があゆんできた歴史を写真とともに年表でご紹介します。

昭和30年、旧毛呂山町と川角村の合併は純農村から都市的な町へとその性格を急激に変えていった第一歩でした。

昭和37年頃から武州長瀬駅周辺に作られた長瀬団地の開発を契機に町の人口は一気に増加していき、町の姿も桑畑の広がるのどかな農村風景から都市的な町へと一変していきました。

昭和50年代に入ると町の施設も充実していき、町役場を中心に保健センターや福祉会館、総合公園、図書館、公民館など町民の暮らしをサポートする文化や教育面での整備が進められました。

平成の時代になると、国際化や情報化により住民の生活様式が著しく変化するなか、観光にも力を入れ、様々なイベントが実施されるようになります。

令和という新時代を迎え、新たな災害の発生や超高齢化など、私たちを取り巻く社会情勢が目まぐるしく変化している今、もう一度、過去を振り返り、毛呂山町のどんなところを未来に残していきたいか、考えてみませんか。





昭和58年に総合公園プールがオープン。写真は平成14年のもの。



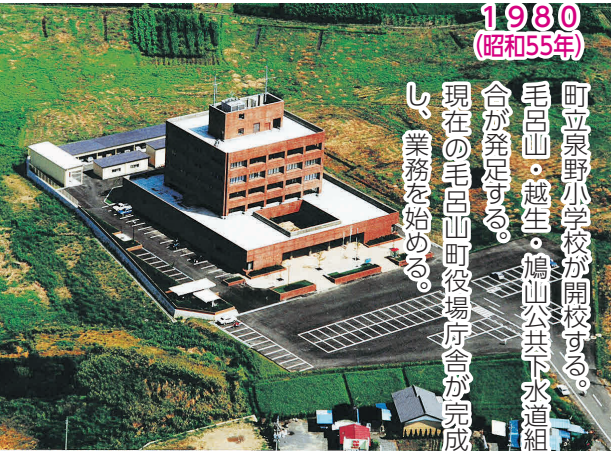
建設中の毛呂山町役場庁舎。昭和54年頃の写真。



昭和40年頃の武州長瀬駅周辺の様子。周囲に建物もなく田畑が広がっている。



昭和40年代の大類交差点から南方面を見た様子。



**1980 (昭和55年)**  
町立泉野小学校が開校する。毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合が発足する。現在の毛呂山町役場庁舎が完成し、業務を始める。

**1979 (昭和54年)**  
福祉会館（ウイズもろやま）が開館する。

**1978 (昭和53年)**  
「毛呂山町史」が刊行される。埼玉県立毛呂山高高等学校が開校する。（平成20年閉校）

**1977 (昭和52年)**  
老人福祉センター山根荘が開所。

**1976 (昭和51年)**  
毛呂山・鳩山消防組合（現西入間広域消防組合の前身）が発足する。

**1975 (昭和50年)**  
町立光山小学校が開校する。町立上町保育園が開園する。（平成25年閉園）

**1974 (昭和49年)**  
町立若草保育園が開園する。（平成25年閉園）

**1973 (昭和48年)**  
小久保一郎氏、内野徳治氏、岩上孝平氏が名誉町民に推戴される。

**1972 (昭和47年)**  
児童館が開館する。

**1971 (昭和46年)**  
中央公民館が開館する。

**1993 (平成5年)** 歴史民俗資料館が開館する。

**1992 (平成4年)** 下田養平氏が名誉町民に推戴される。

**1990 (平成2年)** 毛呂山町民憲章が制定される。町の鳥を「めじろ」に決定する。

**1989 (平成元年)** 総合公園体育館がオープンする。

**1987 (昭和62年)** 図書館が開館する。

**1986 (昭和61年)** 丸木清美氏が名誉町民に推戴される。

**1985 (昭和60年)** 保健センターが開所する。（現在の教育センターの場所）

**1984 (昭和59年)** 総合公園テニスコートがオープンする。

**1983 (昭和58年)** 毛呂山総合公園プールが開園する。（平成19年閉鎖）

**1981 (昭和56年)** 町の木を「ゆず」、町の花を「きく」に決定する。



開館当初の町立図書館


これからの毛呂山町を、私達の世代が盛り上げたい



**厚目久さん**  
45歳

毛呂山は都心からのアクセスも良く、災害も少ないし美味しい飲食店が多くて、とっとも住みやすい町。私は商工会青年部や消防団、流鏝馬などで地域事業に多く携わってきていますが、これからの毛呂山町を盛り上げていくのは、私達世代の役割だと思っています。今まで培ってきた人との繋がりを活かして、様々なイベントを手がけ、町の活性化に貢献していきたいと思っています。

これからの町の文化や歴史を大切にしたい



**平野誠さん**  
今年度65歳になる

毛呂山町で生まれ育ち、町の発展を見ましたが、昔と比べるとずいぶん住みやすい町になりましたね。道路も整備され、小学校・中学校も私に通っていたころは木造でしたが、立派な建物になって時代の流れを感じます。今は新型コロナウイルスの影響で色々なことが一変してしまいましたが、なんとかこれ乗り越えて、これからも昔ながらの毛呂山を大切にして歴史や文化を守ってほしいですね。



平成5年 川角小学校開校120周年記念式典。



平成元年 総合公園体育館落成記念式典。



昭和61年 役場来客駐車場で行われた商工祭の様子。



昭和60年頃 学校給食の様子。





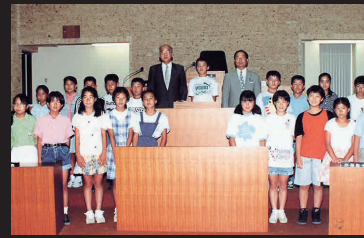
平成15年 県道飯能寄居線バイパス 岩井工区開通。



スポーツ健康フェアでのカヌー講習。写真は平成13年のもの。



平成11年 第1回ゆずの里ウォークが開催される。



平成6年 合併40周年記念事業として第1回子ども議会が開催される。

2004 (平成16年) 第59回国民体育大会 ソフトボール競技 成年男子が開催される。

2003 (平成15年) 大類ソフトボールパークがオープンする。

2002 (平成14年) 東公民館が開館する。

2001 (平成13年) 川角リサイクルプラザが稼働。

2000 (平成12年) 毛呂山町デイサービスセンターが開所する。(平成30年閉所)

1999 (平成11年) 総合公園グラウンドがオープン。第1回ゆずの里ウォークが開催。

1998 (平成10年) 前久保中央公園が完成する。川嶋伸次選手がシドニー五輪男子マラソンに出場する。

1996 (平成8年) 現在の保健センターが開所し、旧保健センターの場所に教育センターが開所する。

1994 (平成6年) 川角学童保育所が開所する。

岩井学童保育所が開所する。大類グラウンドがオープンする。商工祭、農業まつりを通じて、産業まつりが開催される。

2020 (令和2年) 新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、全都道府県に緊急事態宣言が発令される。株式会社もろやま創成舎が設立される。

2019 (令和元年) 「新しき村」創立100周年記念祭が開催される。

2018 (平成30年) 町内の全小中学校にコミュニティスクールが導入される。瀬戸大也選手が韓国光州で行われた世界水泳選手権に出場し、400mおよび200m個人メドレーで金メダル、200mバタフライで銀メダルを獲得する。台風第19号が襲来し、町内で床上13件、床下26件の浸水被害等が発生する。

2017 (平成29年) 毛呂山町学校給食センターが全国学校給食甲子園決勝大会で「子ども審査員特別賞」を受賞する。くらしフレストップMOROHARA PINESS館が開館する。農産物加工センター内にゆずの搾汁棟が完成する。

2016 (平成28年) 瀬戸大也選手がリオ五輪に出場し競泳男子400m個人メドレーで銅メダルを獲得する。

2015 (平成27年) 長瀬駅前野久保線が開通する。

2014 (平成26年) 川のまるごと再生事業着手式典が挙行される。



毛呂山町は暮らしが温かい大好き

毛呂山町の好きなどころは、住みやすいところです。少し遠出して帰ってくるといつも毛呂山は空気がきれいだなと感じます。また、小中学生の登下校によく近所の方が「いってらっしゃい」「おかえり」と声をかけてくれたり、ご近所同士が顔見知りだったり、お互いに挨拶を交わしたり声をかけあえる関係性が温かい街だなと思います。地域での交流の場があることはすごくいいと感じます。

たえ 上原多恵さん 20歳

自然豊かな毛呂山町が大好き

流鏝馬やゆずの里ウォークといったほかの町にはないイベントがあるところが毛呂山町の魅力です。流鏝馬には毎年行きますが、目の前で迫力ある馬が走るのを見る経験って、なかなかできないですよね。町の人口が減ってきているので他の町の人にも毛呂山の魅力がもっと伝わるように、都会ではできない自然を使ったイベントを開催して、毛呂山町に子どもがたくさん増えてほしいです。

ひると 齋藤弘翔さん 15歳



令和元年 ハピネス館クリニックに県内初となるホスピスカーが配備される。



鎌北湖で開催されたスワンボートレース大会。写真は令和元年度のもの。



平成25年 毛呂山消防団女性消防隊が操法全国大会で優秀賞を獲得。



平成23年 毛呂小および川角小に472台のタブレットPCが配備される。





平成22年 ウィズもろやま（福祉会館）で開催されたやぶさめサミット。



平成20年 毛呂山高等学校が30年の幕をおろし、「最後の感謝祭」が行われた。



平成20年 テレビ会議システムで行われた木城町との友情都市の盟約締結式。



平成17年 旧毛呂山交番を活用し防犯活動センターが始動する。

2013  
(平成25年)

2012  
(平成24年)

2010  
(平成22年)

2009  
(平成21年)

2008  
(平成20年)

2006  
(平成18年)

2005  
(平成17年)

現在の町立旭台保育園が開園。防犯活動センターが始動する。

新学校給食センターが開所する。

宮崎県木城町と友情都市の盟約を締結する。

「広報もろやま」が全国広報コンクールに入賞（町村部5席）する。



葛川放水路が完成する。泉野学童保育所が開所する。町内循環バス（もろバス）の運行が開始される。

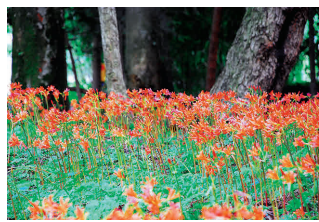
毛呂山町のマスコットキャラクターが「もろ丸くん」に決定する。毛呂山町で「やぶさめサミット」が開催される。「新毛呂山町史」が刊行される。

県道飯能寄居線バイパスの毛呂山町分が開通する。

町立ゆずの里保育園が開園する。毛呂山総合公園内に花ばす広場が開園する。

瀬戸大也選手の世界水泳選手権大会金メダル獲得を祝い、特別栄誉賞を授与する。

武州長瀬駅橋上駅舎が完成する。毛呂山消防団女性消防隊が全国女性消防操法大会で優秀賞を獲得。



### いつまでも伝えていきたい 毛呂山町の大切な景色

